

広報とうかい 人・自然・文化が響き合うまち Tokai

October [No.716]

10・10

Bi-monthly Magazine
for The People of Tokai

2004年[平成16年]

Contents [10月の主な話題]

- 農業女性グループの元気な取り組み…………… 2
農業にまつわる伝統の継承や地産地消の推進
- 老人医療費を有効に使いましょう！…………… 4
安心して医療を受けるための老人保健制度
- 第13回環境自治体会議東海村会議に向けて…………… 5
環境自治体会議の概要や
村の取り組みを報告します
- ず～むあっぷ「まちの風景」…………… 8
- 青少年育成体験記(PART. 55)―[照沼]杉山顕寿さん…………… 10
友情の船に参加して
- 今どきの青少年(VOL. 65)―[須和間]埴雄磨さん…………… 11
第15回友情の船中学生チーフリーダーとして
- 知ってほしい！ 国民健康保険…………… 12
- 図書館トピックス…………… 13
- いんふおめーしょん…………… 14
- わが家の子育て奮戦記…………… 20
[白方]石川美智子さん・裕輝くん



農業女性グループの元気な取り組み

～農業にまつわる伝統の継承や地産地消の推進～



●問合せ 経済環境部経済課地域農政係(☎282-1711 内線1435)

現在、わが国の農業は、輸入農産物の急増による農産物価格の低迷、後継者不足、遊休地の増加等厳しい状況にあり、将来が危ぶまれています。農業は、私たちにとって最も重要な食の供給以外に、景観保持の機能、さらに農業伝統継承の場、食の教育の場として、多様な側面を有しています。

また、地域農業の活性化において、男女共同参画社会の形成や担い手の育成からも、女性農業者の活躍が期待されています。しかし、女性に対する固定的な役割分担の意識が根強く、報酬や休日などの就業条件が整備されていないため、女性の労働や役割が正しく評価されていないのが現状です。さらに、経営形態により差はありますが、女性の労働時間は男性の労働時間にせまり、家事や育児、介護にまで従事する女性は、余裕のない生活を強いられています。

その一方で、元気な女性たちが表舞台に出てきています。県内には農業女性グループが約120あり、自分の作った新鮮な農産物を自分で販売する直売所の開設や、農産物加工食品の開発などに積極的に取り組んでいます。

村では、地域農業の伝統継承や地産地消を推進し、豊かな地域環境を整備しつつ農業の振興を図るため、このような農業女性グループの活動を支援しています。今月号では、その取り組みなどについてお知らせします。

個性ある農業女性グループ

現在、東海村では、3つの農業女性グループが元気に活動しています。ここで、個性的な各グループをご紹介します。

始めに、「船場フラワー会」(6人)は、平均年齢が1番高いグループです。船場地区のみじ通り沿いにあるビニールハウスで、赤



“赤いエプロンのおばちゃん”

いエプロンのおばちゃんの直売所“を開設して9年目を迎え、地域内外で好評を得ています。この直売所は、夏場(7・8月)は水・土曜日の週2回、そのほかは土曜日のみのそれぞれ午前11時から午後5時ころまで開いています。ここには、直売所脇の畑でスイカを品定めする人、いろいろな野菜の料理方法を聞いている人、手作りの漬物を楽しそうに選ぶ人など、多くの人が訪れます。その人たちがいつも笑顔で迎えてくれるのが、赤いエプロンのおばちゃんたちです。皆さんもぜひ、足を運んでみてください。また、会員はこの活動を通して、そば打ちや漬物加



新鮮な野菜などが並ぶ直売所



豆腐作りの研修会

工の資格を取得し、直売所に出せるようになったほか、村の農産物のPR活動にも貢献しています。

次は、団結力が一番強いグループの「レンゲの会」(10人)です。約半数の会員が専業農家の担い手として頑張っており、忙しい中でも、皆、得意とする料理の腕を生かし、活動しています。JAひたちなか東海中央支店の直売所に、会員手作りのひと味違った野菜が並んでいますので、どうぞ手に取って見てください。

最後にご紹介するのは、去年発足したばかりの新しいグループ「わかば会」(10人)です。皆、農業とは縁遠い生活を送っていました

が、野菜を作る楽しさを覚えたことがきっかけとなって、先輩グループに学びながら、研修会等に参加するなど意欲的に活動しています。今後、農作物の栽培や加工の方法についても学ぼうと張り切っているところです。興味のある方は、一緒に活動してみませんか。

東海村農業女性連絡協議会

平成9年4月に「東海村農業女性連絡協議会」が発足され、現在、この3グループにより構成し、活発な取り組みを行っています。

昨年度まで、直売所やハーブ園等への視察研修、常陸太田地域改良普及センター主催の講演会への



福島県三春町での視察研修会

参加、他市町村の農業女性グループとの交流、そば打ち教室や芋料理講習会の開催、シイタケ栽培など、積極的な活動を展開しました。

今年度は、7月7日に福島県三春町の三春の里振興公社が運営する「三春の里田園生活館」への視察研修を行いました。同館は、直売所を中心に、大豆の加工施設や農場、地場産の野菜を使ったレストランから成る複合的な物産館で、地場産の大豆で作った油揚げや豆腐が人気商品となり、その大豆が不足気味という、うれしい悲鳴を上げている状況とのこと。さらに、直売所運営のポイントや有機栽培を取り入れた農産物のランク付けによる認証制度などを聞き、協議会の会員たちは、「何か自分たちの活動に取り入れられるものはないか」という思いを抱き、農業の伝統や技術のほか、女性の農業経営への参画についても、考えさせられた研修となったようです。

村では、農業女性が集い、これらの活動を通して、地域農業の伝統を継承し、経営参画の推進を図るとともに、地産地消の推進や農業の振興となる取り組みを応援していきます。

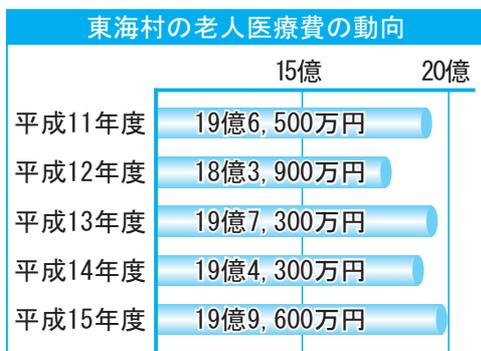
老人医療費を有効に使いましょー！

老人保健制度とは？

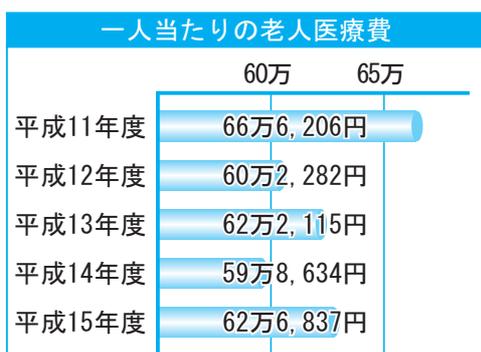
75歳以上(一定の障がいをお持ちの方は65歳以上)の方は、「老人保健制度」で医療を受けるようになります(昭和7年9月30日以前に生まれた方は、経過措置として引き続き老人保健の対象となります)。

この制度は、高齢の方が医者にかかるときの負担を軽減し、安心して医療を受けられるようにするもので、国民健康保険、職場の健康保険、共済組合などの加入者や、その被扶養者すべてに適用されます。ただし、老人保健の対象となっても、今までの医療保険から抜けるというものではなく、今までの医療保険から抜けるというものはありませんので、保険料(料)は今まで通り納めることになります。

	受給者数	割合
平成11年度	2,950人	8.80%
平成12年度	3,053人	8.93%
平成13年度	3,172人	9.21%
平成14年度	3,245人	9.34%
平成15年度	3,184人	9.10%



※平成12年度の減少は、老人医療費の対象の一部が介護保険制度に移したためです。
 ※平成14年度の減少は、老人給付者の年齢が70歳から75歳に引き上げられたためです。



※平成12年度の減少は、老人医療費の対象の一部が介護保険制度に移したためです。
 ※平成14年度の減少は、老人給付者の年齢が70歳から75歳に引き上げられたためです。

医療費を有効に使うために

急速な高齢化に伴い、医療費全体に占める老人医療費の割合が年々高くなっています。

老人保健制度は、国民が協力し合って費用を負担しています。大切な医療費を無駄遣いしないように、日ごろから健康づくりや上手な受診を心掛けましょう。

●医者の上手なかかり方

- 一、 医者を信頼し、指示を守りましょう。
- 一、 重複受診やはしご受診はやめましょう。
- 一、 定期的に健康診断を受けましょう。
- 一、 かかりつけの医者を持ちましょう。
- 一、 時間外受診、休日受診は避けましょう。
- 一、 薬をたくさん欲しいがるのはやめましょう。

交通事故に遭ったときには

第三者行為による場合、届け出により老人保健で治療を受けることができます。

●届出の方法

警察に届け出て「事故証明書」を受け取り、福祉部保健年金課医療福祉係(役場行政棟1階2番窓口)に備え付けの「第三者行為による被害届」に必要事項を記入の上、提出してください。

●医療負担は加害者の義務です

第三者行為によって受けた傷病の医療費は、原則として加害者が全額負担するべきものです。したがって、老人保健で治療を受けた場合は、後日、加害者に請求することになります。

●示談の前にご相談ください

加害者から治療費を受け取ったり、示談を受けてしまうと、老人保健が使えなくなることがあります。示談の前に必ずご相談ください。

こんなときは届け出を

加入している健康保険証が変わった場合、住所の変更があった場合は、福祉部保健年金課医療福祉係で手続きをしてください。

問合せ

福祉部保健年金課医療福祉係 ☎282局1711
 内線1134)

第13回

環境自治体会議 東海村会議に向けて

平成17年5月、「環境自治体会議」がここ東海村で開催されます。これは、全国の環境先進自治体や環境団体関係者が一堂に会し、3日間にわたり環境問題について議論や活動報告、情報交換などを行い交流を深めるものです。そこで、「環境自治体会議」開催に向けた現在の村の取り組みや、その概要などを皆さんにご報告します。

「環境自治体会議」

平成5年、第1回会議が北海道池田町で開催されて以来、年1回、約1,000人の参加者を集め全国各地で開催されている「環境自治体会議」。この会議は、自治体や環境団体間のネットワークづくりを促進するとともに、環境政策の推進を目的としているもので、環境行政に積極的に取り組んでいる先進自治体など、全国69市町村で構成しています。東海村は平成12年10月に52番目の自治体として加盟。今年は長野県飯田市で開催され、延べ約3,000人の参加者の下、活発な議論が交わされました。

「東海村会議」開催の目的

地球温暖化をはじめとした環境問題を解決するためには、循環型社会の形成を目指して、皆さんの一人ひとりが環境に配慮した生活を積極的に実践することが不可欠です。そこで村では、平成17年5月に①全国の環境先進自治体や環境団体との交流・情報交換の場を設ける②環境保護への意識の高揚を図る③環境先進自治体を目指す——ことを目的に、「第13回環境自治体会議東海村会議」を開催します。村では会議開催に向けて、住民・環境団体などの代表者、事業者、学識経験者など31人で構成する実行委員会を7月に立ち上げ協議を重ねてきた結果、会議の内容を次のように決定しました。

「東海村会議」の内容

平成17年5月25日(水)から27日(金)まで、3日間にわたり「人・自然・文化が響き合うまちをめざして～環境の保全と創造に努め、持続可能な循環型社会の構築～」をメインテーマに開催します。

●5月25日(水)…東海文化センターにて基調討論などの「全体会」を、東海会館などで「総会」や「懇談会」を開催予定。

●5月26日(木)…総合福祉センター「絆」やテクノ交流館リコッティなど村内の各施設で11の

項目をテーマに「分科会」を、また総合体育館では参加者相互の親睦を深めるための「交流会」を開催予定。

●5月27日(金)…東海文化センターにて分科会報告や大会宣言を行う「全体会」を開催予定。

「分科会」とは？

「全体会」会場の東海文化センターには約800人の参加者が来場する予定です。この人数では、活発な討論を展開することは難しいことから、テーマごとに「分科会」を設け、それぞれの会場において、50人から100人程度の人数で会議を行う予定です。また、「分科会」とは講演会ではなく、“参加型の会合”を意味していますので、皆さんの積極的な発言を期待しています。なお、テーマは次の11項目です。

- ①「環境から見たエネルギーと循環型社会への対応」
- ②「安全と環境に配慮した交通のあり方」
- ③「ごみ減量化・リサイクルから見た循環型社会への意識改革」
- ④「水と緑豊かな自然と共生する環境づくり」
- ⑤「原子力の環境対策とリスクコミュニケーション」
- ⑥「環境と調和した農業生産の推進」
- ⑦「こどもから大人に伝える環境学習～理解から行動へ～」
- ⑧「環境自治体づくりにはどんな法律・条例が役立つの？」
- ⑨「“無関心”な市民をどう巻き込むか～市民参加を環境自治へとつなげるために～」
- ⑩「環境の視点からの地域経営のあり方」
- ⑪「お金の流れを環境の視点から変えるためには？」

今後の動き

平成17年1月より、全国から参加者を募集していく予定です。もちろん住民の皆さんの参加も可能です。また、同時に会議当日の受付・案内などを行うボランティア・スタッフを募集する予定です。実行委員会で決まり次第、「広報とうかい」や村の公式ホームページなどで募集します。環境に関する最新の知見を得る絶好の機会ですので、奮ってご応募ください。

問合せ

経済環境部環境政策課環境計画推進係 ☎282-1711 内線1453

秋の行政相談週間 10月18日(月) ~ 10月24日(日)

▼行政相談週間とは？

この「行政相談週間」は、総務省の行政相談制度について皆さんの理解を得るとともに、その利用の促進を図るため、毎年5月と10月に実施されているもので、期間中は、全国で各種の行政相談活動が集中的・重点的に展開されます。

▼行政相談委員とは？

行政相談委員は、役所・N T T・公庫・公団などが行っている仕事についての苦情などを受け付け、中立・公平な立場で相談者に助言したり、関係機関に相談の内容を連絡したりするなど、問題解決を促進する仕事をしています。現在、全国で5,000人を超える行政相談委員が、暮らしと行政をつなぐパイプ役として、身近なところで活躍しています。

▼相談は行政相談委員に！

毎日の暮らしの中で、役所の仕事についての苦情や意見・要望はありませんか。「役所に相

談したいが、どこの窓口に行けばよいか分からない」「役所に苦情を言いたいが、直接窓口に言いたくない」「苦情を申し出たが、その措置に納得できない」。こんなときは、行政相談委員にご相談ください。

▼東海村の行政相談委員

東海村の行政相談委員は、川松文夫さん(石神内宿2426-1 ☎282-3756)です。自宅や定例相談所等で常時相談を受け付けていますので、お気軽にご相談ください。

▼定例行政相談

日時 ①毎月第3金曜日 午前10時～午後3時

②毎月第4・第5金曜日 午前10時～正午

場所 心配ごと相談所(総合福祉センター「絆」内)

▼茨城行政評価事務所

行政苦情110番(☎253-1100 電子メール 110ibaraki@soumu.go.jp)

ひったくりの被害に遭う場所は、たいてい人通りが少ない道や暗がりの多い道です。犯罪を企てる者の多くはバイクを使用し、歩行者に背後から近づき、強引にバッグなどを奪って逃走します。人通りが少なく暗がりの多い道を避け、遠回りでも明るい安全な道を通るようにしましょう。

バッグなど手荷物を持つときは、車などが通る側とは反対の方向に持つようにしましょう。狭い道や人通りの少ない道では、バッグをしっかりと握るようにしたり、胸に抱えるように持ったりすれば、犯罪者に対して犯行のすきを与えません。防犯意識を少し持つだけで、自分の身や財産が守れる可能性が高まります。多少面倒に思っても、安全な道を利用したり、バッグの持ち方をひと工夫したりすることが、犯罪に巻き込まれないことにつながります。

最近、悪質商法などが横行して

高齢者が狙われている！
高齢者のための防犯対策

います。例えば「内職を紹介するのでパソコンを覚えませんか？」などと言い、入会金や講習会費、高額機器の代金を払わせる「内職商法」。「必ず儲かります」などという文句は、悪質商法の常とう手段です。そんな勧誘には「いりません」の一言で撃退しましょう。

また、電話をかけ、子どもや孫などを装い「交通事故を起こしてしまった。お金が必要だ」などと話し、指定した銀行等の口座に現金を振り込ませる、通称「おれ、おれ詐欺」による被害が増加しています。そのような電話を受けたときは、必ず電話を一度切ってください。本人に連絡を取り、事実かどうか確認しましょう。また、不審に思ったら、すぐに警察(110番)に連絡しましょう。

問合せ

茨城県生活環境部生活文化課
安全なまちづくり推進室(☎301局
2842)

（株）ジー・シー・オー設備を 復元可能な状態で撤去・保管

9月2日、平成11年に臨界事故を起こした（株）ジー・シー・オー（以下、JCO）東海事業所の「旧転換試験棟」内設備の保存・撤去に関する住民報告会が、村役場で行われました。

村は、「設備を復元可能な状態で解体・撤去し、東海事業所内で低レベル放射性廃棄物として保管する」としたJCOからの提案を受け入れる方向で協議していくこととし、その内容を説明。さらに、経済産業省と文部科学省から提案された「模型作成・展示」についても受け入れる考えを示し、その提案の受け入れに至った経緯などを説明するとともに、臨界事故に関連する資料を収集し、図書館等で公開していくことを報告しました。また、村上村長は「撤去はやむを得ないが、将来、保存の声があがったときのために、後世の人が判断できる余地を残したい」と話し、出席した住民の方からの意見を聴きました。



村では、今後JCOと協議を進める一方、模型の設置場所について検討していきます。

●問合せ 経済環境部原子力対策課（☎282局1711 内線1518）

生け垣設置補助制度をご存じですか？

村では、緑化推進事業の一環として、生け垣を設置された方に補助金を交付しています。生け垣は、狭いスペースで緑を増やすことができるだけでなく、騒音を和らげたり、災害を防いだりする効果があります。緑に包まれた生活環境をつくりませんか。

◇対象

① 住居または事務所等が村内に所在② 新たに生け垣を設置する場合、および既存のブロック塀等を撤去して生け垣を設置する場合③ 敷地が道幅4メートル以上の公衆用道路に面し、その部分に生け垣を2メートル以上設置④ 樹木の高さが0.9メートル以上で、生け垣の長さ1メートル当たり2本以上を植樹⑤ 生け垣を構成している土台の高さが宅地面または道路面から0.5メートル以下——の要件を満たし、かつ10年以上の保全ができる方

◇補助金額

① 新たに生け垣を設置する場合…3千円～5万円 ② ブロック塀等を撤去して生け垣を設置する場合…6千円～10万円 ※いづれも設置する生け垣の長さによって補助金額が異なります。

◇問合せ

建設水道部都市計画課都市整備係（☎282局1711 内線1232）

傍聴席

傍聴者数
111人

平成16年第3回東海村議会定例会が、9月1日から22日までの会期で行われました。

今回の議会では、条例の改正4件、予算関係11件、その他8件、報告3件、認定12件、同意2件、諮問1件、委員会報告4件、議員提出議案4件の計49件が上程され、すべての案件を可決しました。議員提出議案および委員会審査報告は次のとおりです。

また、その他の議決等については、東海村議会ホームページ（<http://www.vll.tokai.ibaraki.jp/sikai/>）をご覧ください。

議員提出議案

議提第13号：平成15年度一般会計決算特別委員会設置について／議提第14号：平成15年度特別会計決算特別委員会設置について／議提第15号：人身売買禁止のための法制化を求める意見書について（総務委員会付託）／議提第16号：新聞掲載文の一部を取り消す申し入れ決議について

委員会審査報告

報告第3号：平成15年度一般会計歳入歳出決算の認定について／報告第4号：平成15年度特別会計歳入歳出について／報告第5号：若年者雇用対策の拡充を求める意見書／報告第6号：介護予防の拡充を求める意見書

問合せ

議会事務局（☎282局1711 内線1281）
電子メール gitikai.jimu@vll.tokai.ibaraki.jp



● これからも高齢者パワーのお力添えを！

9月12日、村内在住の75歳以上の方2,369人を対象とした平成16年度敬老会が東海文化センターで行われました。式典では、村上村長が「生活を豊かにするために、皆さんの知恵を貸してください」と激励し、来場した88歳以上の方々に記念品が贈呈されました。また、東海村老人クラブ連合会会長の武田省太郎さん(照沼在住)が代表者謝辞の中で「社会のために奉仕したい」と力強く話してくれました。なお、村内の最高齢者は「いろいろなことに興味を持って生活しています」と話す高橋静子さん(99歳、舟石川在住)です。



● 環境改善には一人ひとりの取り組みが大切です

8月20日、東海文化センターで「とうかい環境フォーラム2004」が開催されました。これは、住民の環境美化意識を高めることを目的としたもの。講師として招いた廣瀬誠さん(茨城県環境アドバイザー)の「東海村の自然の遷り変わり」と題した基調講演や環境活動を実施している小中学生などが参加したパネルディスカッションで、「破壊された自然の再生には長い時間が必要」「自然環境改善のためにできることから始めよう」などと呼び掛けられた来場者は、一人ひとりの取り組みの大切さをあらためて学んだようでした。

● 思い出を懐かしみ、思い出を作る

8月21日、南台区(宇野清一郎区長、690世帯)の主催による「南台まつり」が南台集会所前の広場で開催されました。これは、地域住民の親ぶくを深めるために行われているもの。昔、太鼓の音色に誘われて、やぐらを囲む盆踊りに目を輝かせていた子どもたちが、今はわが子を連れて訪れる——。近年の参加者の顔ぶれだそうで、会場は思い出を懐かしむ団地育ちの親に手を引かれた子どもたちでいっぱい。そんな子どもたちも、このお祭りを夏の思い出として振り返り、わが子を連れて訪れる日がいつか来ることでしょう。



●笑顔に光る白い歯

8月5日、県民文化センター(水戸市)で開催された「第13回茨城県民歯科保健大会」において、永井真由美さん・ももかちゃん親子(舟石川在住)が「第24回母と子の良い歯のコンクール」の優秀賞を受賞しました。これは、3歳児歯科健診で虫歯が1本もない子どもとその母親を対象に、幼児の歯の健康保持および母親の歯科衛生思想の高揚を図り、健康増進に寄与することを目的としたもの。「子どもが甘い物を食べたら、すぐに歯磨きをさせています」と、真由美さんは白い歯をのぞかせながら笑顔で話してくれました。



左から後藤さん、砂押さん、豊島さん、住谷さん

●東海南中学校弓道部男子団体チームが全国第3位！

第1回全国中学校弓道大会が8月17日から18日にわたり、東京都の明治神宮武道場至誠館で行われ、東海南中学校(高橋信昭校長、生徒数396人)弓道部男子団体チーム(住谷智洋さん、豊島卓也さん、砂押孝典さん、後藤勇樹さん)が全国第3位という輝かしい成績を収めました。同チームは、先に行われた茨城県大会で優勝し、全国大会へ駒を進め、参加28チームの強豪がひしめく中、見事第3位。今年初めて開催された第1回という記念すべき大会での成果に、生徒たちは力強いガッツポーズで喜びを表現してくれました。

●落書き防止の壁画完成！

8月27日、亀下から白方に向かう道路のメ切坂にあるコンクリート製の擁壁に壁画が完成しました。これは、落書きされた壁に、白方学区すみれ子ども会(青砥恵子会長、児童23人)の子どもたちが楽しい絵を描くことできれいな道路にしつつ、落書き防止の啓発を兼ねたものとして、昨年に半分を制作し、残りを今年取り掛かったもの。今年も金子陽之助さん(須和間在住)の指導の下、思う存分に筆を走らせる小さな画家たち。「海、山、公園」をテーマに描かれた傑作は、地域景観をより一層美しくするものとなりました。



完成した壁画

金子陽之助さん(右から2人目)と壁画を描いた子どもたち



●外宿二区区民の笑顔があふれた交流会

8月22日、「外宿二区区民交流の集い」が石神小学校で開催されました。これは、同区(鈴木勉区長、123世帯)が、地域に開かれた学校を目指す同小学校を区民交流の場と位置付け、子どもからお年寄りまでの幅広い年代の親睦を深めることを目的にいきいき地域活力助成事業の一環として行ったもの。参加者は、輪投げや円盤投げ、正確な投球が要求されるストラックアウトなどのスポーツ大会に熱中し、その後行われたバーベキューや抽選会などを楽しむなど終始笑顔。皆、心からこの交流会を満喫したようでした。

文芸とうかい

【俳句】

流灯の消えて川巾縮みけり 白方 柴田 一声
惜しむ夏散りゆく花に蝶の舞

世の重さ人のつれなさ秋の雨 外宿 照沼あや子

暑さ故うちわ片手に夕涼み 舟石川 舛井 愛子
女郎花粒をこぼして日の暮るる 船場 島中 睦子

朝露にぬれて朝顔花咲ける 豊岡 中島エミ子
納竿のちに山女魚の姿あり 舟石川 佐藤 とよ

真崎浦刈り取り間ぢか黄金色 南台 藤田巳文次

大花火八頭身の娘ら通る 外宿 西山 純一
村松 松本 正勝

川ざらい股間の涼しさ楽しかり 村松 正木 幹夫

合歓の花旅の知人をふと思う 村松 川崎 常義

全身に力込め入る蟬しぐれ 白方 根本 武

【短歌】

あら草につる絡ませて赤々と朝顔一つ色の際立つ 白方 黒澤 孝子

暑くなるきざしか朝もや晴れながらさはやかに 村松 桜井 秀子

ボランテニアの初の仕事に張り切りて時間気にか 内宿 深谷 粹子

指導者からのメッセージ
少年育成
月刊体験記
PART. 55

宿端が今月のエッセイスト



友情の船に参加して

第15回友情の船記録アドバイザー

照沼 杉山 顕寿

「友情の船」研修は、異なる年齢間の友情を確かめ合いながら、小学生の自立心と中学生、高校生のリーダーシップを養うことを目的に、中学生リーダーを中心に運営します。そのため、大人のアドバイザーは補助者であって、助言をすることが基本的な役割なのですが、初めて参加した私は何も分からず、事前研修の打ち合わせで、いろいろと口を挟んだことを反省しています。中学生リーダーの中には、おとなしい印象を受けた子もいましたが、北海道での研修を重ねるうちに、リーダーとしての自覚

を持つようになり、グループの小学生をしつかりと導いていました。

当たり前のことですが、子どもたちはそれぞれ素晴らしい個性を持っていて、誰一人として同じものがない。何百人という子どもたちを見ていてそう感じました。研修中は、個性と個性がぶつかり合って、いろいろな事件がありました。ちよつとした悪ふざけがけんかに発展して、泣きだす子どもがいました。その一方で、友達と楽しそうに笑っている子どももいました。けがをした子どももいました。中学生リーダーと私たち大人のアドバイザーは、問題が起るたびに、どのように対応していくべきかについて夜遅くまで議論しました。

今回の研修を振り返って、中学生リーダーや小学生には、仲間との友情に加え、人と人とのつながり、連携、そして「思いやりの心」を学んでほしいと思います。激しい雷雨によって、ポイントラリー、キャンプファイアーが突然中止となり、残念なこともありました。「かわい子には旅をさせよ」ということわざ通り、友情の船は貴重な経験ができる東海村のすばらしいイベントです。保護者の皆さんをはじめ、東海村ボランテニアスタッフの方、北海道で出会った方など、多くの方の支えをありがたく思い、感謝します。

きたあかりとよしろなどとじゃが芋の新品種あり格別な味
 外宿 小林美代子
 夏祭り笛や太鼓の音ひびきゆかたの稚児らうちわ持ち行く
 村松 花井 柳子
 いにしへのオリピックの発祥地アテネ五輪に熱帯夜つづく
 照沼 佐藤 昇
 長距離の女子マラソンの金メダル感激しつつしばし涙す
 船場 中井川しげ
 諸々のハンデを味方に乗り越えて道産子球児は凱旋をせり
 村松 高橋 正弘
 ひんやりと木陰吹きくる朝の風庭にしばらくわが吹かれおり
 舟石川 小川志つ江
 八月の十日雷近く落ち消防署暗し針指圧中
 舟石川 工藤和一郎
 蝉たちよ夏に恋がれて鳴きあかし転がり死して季節しらしむ
 南台 根本内俊男
 病む夫の背を流しつつ偲ぶるる瘦せし背中は苦勞のゆえか
 外宿 高槌 すみ
 それぞれに異なる表情ただよわせ八人目となる我が家の孫
 緑ヶ丘 佐藤 正
 夫逝きて三年の月日は無言なり夢にて語る移りゆく夜
 内宿 村上 文江
 庭に咲く糸瓜コスモス秋風にゆるるをみつっ暑さしのげり
 白方 上野 光子
 この年は草取りはげみ百坪のわづかなみのりが糧となる
 村松 西塚 伸子
 収穫のをはりし唐黍素枯れ立つ畑に晩夏の日差し暑し
 舟石川 舛井 昭恵
 蝉の声いつしか聞かずこの朝は大根蒔かんと畑を耕す
 船場 舛井庫之助

エッセー頑張る
 今どきの
 一青少年
 VOL. 65



第15回友情の船中学生チーフリーダーとして

東海南中学校2年

須和間 塙 雄磨

僕は、自ら立候補して「第15回友情の船」に参加し、中学生チーフリーダーに選ばれました。しかし、心配なことが2つありました。

ひとつは、「中学生リーダー全員をまとめること」。中学生リーダーは、事前研修などを行うにつれて、徐々にまとめられるようになりました。もうひとつは、「人前に立って話をするのが苦手な僕は、最初は戸惑っていましたが、数を重ねるにつれて慣れてき

たためか、最後のころには何の戸惑いもなく話せるようになりました。

今回の「友情の船」は、雨に悩まされましたが、みんなと話をしたり、はしゃいだり、ふざけたりと、とても楽しい時間を過ごすことができ、大成功に終わりました。解団式でみんなと別れるのが悲しかったことが大成功の証の一つではないかと思えます。また、「友情の船」の成功の影には、中学生リーダーの活躍や、アドバイザーの方々の多くの面での補佐がありました。僕が、「チーフリーダー」というとても重要な役割を果たすことができたのも、「友情の船をとっても楽しいものにする」という目標を達成できたのも、たくさんの人々の支えがあったおかげです。この支えがなかったら、たぶん僕は、途中で自信を無くし、挫折していたのではないかと思えます。支えてくださった皆さんには、感謝の気持ちでいっぱいです。

僕は、チーフリーダーとして参加した今回の「友情の船」を通して、大きく成長することができました。そして、「友情の船」は、一生忘れることのできない思い出となりました。役員の方々をはじめ、この研修に協力してくださった方々、そして高校生会のみなさん、本当にありがとうございました。

図書館トピックス

読書週間が始まります

10月27日から11月9日まで読書週間です。今年の標語は「落ち葉をしおりに、読書の秋」。読書の秋に、多くの本に出会ってみてはいかがでしょうか。



第9回古本市のお知らせ

図書館では、読書週間にちなみ、今年で9回目を迎える古本市を開催します。図書館で除籍した本や皆さんから寄贈していただいた本を無料でお分けします。お持ち帰り用の袋等をご持参の上、ぜひご来場ください。

●1日目 ▼日時：10月31日(日) 午前10時～午後4時 ▼場所：図書館前広場(雨天時：館内多目的ルーム) ▼冊数：一人10冊まで
※車でご来場の方は、図書館前駐車場は利用できませんので、図書館南側スイミングプール駐車場をご利用ください。

●2日目以降 ▼日時：11月2日(火)から7日(日)までの開館時間内(休館日を除く) ▼場所：館内多目的ルーム ▼冊数：制限はありません

本・を・楽しみ会を開催します

小学生を対象に、図書館をテーマとした「ブックトーク」や「図書館探検」などを行います。
●日 時 10月17日(日) 午後2時～4時
●場 所 図書館2階研修室

本の貸し出しは本人の利用カードで

図書館の本などを借りる際には、ご本人の利用カードが必要となります。たとえご家族のカードであっても、ご本人以外は使用することができません。ただし、小学生以下の方に限り、保護者の方が代行して借りることができます。また、利用カードを忘れた場合には、身分を証明できるものの提示をお願いすることになりますので、必ず利用カードをお持ちください。

本は大切に取り扱いましょう

図書館にある本などは、すべて皆さんの共有財産です。書き込みや切り取りなどをしないで、大切に取り扱いましょう。もしも、本などのペー지를破いてしまったり、取れてしまったりしたときには、専用の器具を使って修理します。セロハンテープなどで修理せず、そのまま図書館まで届けてください。修理できない場合や破損の著しい場合は、弁償していただくことがありますのでご注意ください。

「たんぽぽの会」によるおはなし会

日 時 毎週土曜日(第5土曜日を除く) 午後2時～3時
場 所 おはなしコーナー
内 容 絵本の読み聞かせ、手遊びなどを行います。

休館日

10月11日(月)・12日(火)
18日(月)・25日(月)
29日(金)
11月1日(月)・3日(水)
8日(月)

国民年金 国民年金保険料 だより の納付のご案内



保険料の納め忘れがあると、老齢・障害・遺族基礎年金などが受けられない場合もあります。皆さんの年金権を守るため「電話」や「戸別訪問」による納付のご案内をしています。

電話による納付のご案内

厳正な個人情報保護を図りながら、「社会保険事務所の職員」や「社会保険事務所の委託を受けた会社」が保険料の納め忘れがある方を対象に、直接電話をおかけしています。なお、最近社会保険事務所の職員などを装い個人情報を聞き出そうとする不審な電話が発生しています。昼間の時間帯を狙って、家族から勤務先の名称、所在地、電話番号などを聞き出す内容のものが多いようですので、十分ご注意ください。

戸別訪問による納付のご案内

身分証明書を携帯した「社会保険事務所の職員」が直接ご自宅を訪問し、制度のご案内、保険料の納付促進を行っています。夜間・休日にも訪問しますので、ご協力をお願いします。

集合徴収と年金相談

▼期 日 10月25日(月)・26日(火)
▼時 間 午前10時～午後4時
▼場 所 役場行政棟2階204会議室
※当日は年金手帳をご持参ください。

問合せ

福祉部保健年金課国保年金係 ☎22局1711
内線1133

人口と世帯数

平成16年9月1日現在			
		前月比	
世帯数	12,886	世帯	+1
総人口	35,338	人	+9
男	17,812	人	+7
女	17,526	人	+2

いいんがお めーしょん

ピックアップ/Oct.

お知らせ

参加費
無

楽しく健康ウォーキング参加者募集

- 期 日 10月25日(月)、11月10日(水)・16日(火) 午前9時30分～11時(全3回)
- 場 所 総合福祉センター「絆」など
- 対 象 村内在住で40歳から65歳までの方(先着20人)
- 講 師 駒崎優さん(NPO法人ウォーキング研究所代表)
- 申し込み・問合せ 10月20日(水)までに、保健センターへ申し込みください。

『久慈川のほとり』第18号の発行に伴う原稿を募集

- 平成17年度に発行する『久慈川のほとり』第18号の原稿を募集します。久慈川にまつわる数々の思い出(楽しかった思い出、伝統芸能など)を1,200字程度にまとめて、12月2日(木)正午までに経済環境部環境政策課へご提出ください。
- 問 合 せ 経済環境部環境政策課環境保全係(内線1451)

参加費
無

「消防署見学・普通救命講習会」参加者募集

- 日 時 10月24日(日) 午前9時～午後1時
- 場 所 消防署
- 内 容 消防署見学、心肺蘇生法、止血法等(実技主体)
- 定 員 先着30人(実施人員5人以上)
- そ の 他 ①当日は、動きやすい服装でご参加ください。②普通救命講習修了証を交付します。③予約制保育サービスを希望する方は21日(木)までに申し込みください。④すでに普通救命講習修了証を交付され、2年が過ぎている方もご参加ください(再講習の方は修了証をお持ちください)。⑤消防車・救急車の乗車体験もできます。
- 申し込み・問合せ 10月23日(土)までに消防署救急救助係へ申し込みください。

募集

平成17年度幼稚園入園児募集

- 対 象 ①5歳児…平成11年4月2日から平成12年4月1日までに生まれた幼児 ②4歳児…平成12年4月2日から平成13年4月1日までに生まれた幼児 ③3歳児…平成13年4月2日から平成14年4月1日までに生まれた幼児
- 募集人員 ①4・5歳児…希望者全員 ②3歳児…村松幼稚園(32人)、石神・舟石川・宿・須和間幼稚園(各16人)
- 申し込み 各幼稚園と教育委員会学校教育課の窓口に備え付けの入園願いに必要事項を記入の上、村松・石神・舟石川幼稚園に入園希望者は10月28日(木)、宿・須和間幼稚園に入園希望者は10月29日(金)の、両日午後1時30分から2時30分までに、幼児の住民票(抄本)を添えて、希望する幼稚園へ申し込みください。
- 問 合 せ ①村松幼稚園(☎282-2867) ②石神幼稚園(☎282-3100) ③舟石川幼稚園(☎282-2962) ④宿幼稚園(☎282-3701) ⑤須和間幼稚園(☎282-4631)——の各幼稚園または教育委員会学校教育課学校教育係(内線1413)へお問い合わせください。

参加費
無

「家族介護者の交流会」参加者募集

- 村内在住の、家庭で寝たきりの高齢者や障がい者などの介護をしている方を対象に、心身のリフレッシュを目的に交流会を開催します。
- 日 時 11月12日(金) 午前9時～午後4時
 - 場 所 「黒田りんご園」、「関所の湯」(大子町)
 - そ の 他 各コミュニティセンター発着の送迎バスをご利用ください。
 - 申し込み・問合せ 10月26日(火)までに社会福祉協議会へ申し込みください。

東海村役場	282-1711	地域福祉センター(総合案内・会議室の予約等)	(社)東海村社会福祉協議会内
防災行政無線放送テレホンサービス	0120-42-4848	高齢者センター	282-4300
東海村合同庁舎(会議室の予約等)	283-3344	障害者センター	282-4599
東海村中央公民館	282-3329	児童センター	306-1017
東海村立図書館	282-3435	保健センター	282-2797
東海村青少年センター	282-7049	救急医療情報コントロールシステム	241-4199
東海村総合体育館	283-0673	東海村消防本部・消防署	282-2038
東海スイミングプラザ	287-0807	東海村石神外宿浄水場(土・日曜日、祝日の断水等の連絡)	282-9200
東海村テニスコートクラブハウス	282-8571	東海村姉妹都市交流会館	282-0535
東海文化センター	282-8511	東海村(基幹型)在宅介護支援センター	287-2516
東海ステーションギャラリー	287-3680	(社)東海村社会福祉協議会	282-2804
東海村立東海病院	282-2188	東海村在宅福祉サービスセンター	283-4344
東海村清掃センター	282-7289	(社)東海村シルバー人材センター	282-3446
		ひたちなか西警察署東海地区交番	287-0110
		東海郵便局	282-2001
		J R東日本東海駅	282-2008
		常陸海浜広域斎場	265-7191
		災害情報案内専用ダイヤル	283-4919

外国人の皆さん、日本語で主張してみませんか？

東海村国際交流協会では、東海村文化祭活動の一環として外国人に日本語で主張してもらう場を設けます。参加して意見や考えを述べてくれる「われこそは！」という外国人を募集します。

- 日 時 11月6日(土) 午後2時～4時
- 場 所 中央公民館
- 対 象 日本語以外の言語を母語とする外国の方
- テ ー マ 自由(日本語での発表のみ) ※例…日本に来て感じたこと／私の国の紹介／私の主張など
- 発表時間 3分～5分
- 申し込み・問合せ 10月15日(金)までに、①住所②氏名③連絡先④生まれた国⑤育った国⑥スピーチのタイトルと概要——を日本語または英語で記入の上、東海村国際交流協会事務局(企画総務部自治推進課内 内線1343 FAX 282-8969 電子メールjitisuisin@vill.tokai.ibaraki.jp)へ直接お持ちになるか、ファクシミリまたは電子メールで申し込みください。なお、申し込み者多数の場合は抽選となります。

Looking for foreign speakers in Japanese!

Tokai-mura International Association (TIA) is looking for people of foreign nationalities who would like to express their feeling and thought by giving a short speech in Japanese during Tokai-mura Cultural Festival.

- DATE AND TIME 14:00～16:00 November 6, 2004 (Saturday)
- PLACE Central community center
- ELIGIBILITY FOR APPLICATION Foreign nationals whose first language is other than Japanese
- SUBJECT Free(must be presented in Japanese) ※Example…What I feel about Japan / About my country / What I want to say about XXXXX
- DURATION OF A SPEECH 3 to 5 minutes
- APPLICATION AND QUESTION Please directly submit, fax, or e-mail the following information to the Bureau of TIA (Village Promotions Section, Planning and Financial Department, PHONE 287-0856 FAX 282-8969 E-mail jitisuisin@vill.tokai.ibaraki.jp) either in Japanese or English by October 15 (Friday).
1) Your name 2) Your address 3) Contact information(phone no., cell phone no., e-mail address, or fax no.) 4) Country you were born 5) Country you were brought up
Please be noted that selection will be made when there are a large number of applications. We hope to hear your frank and honest voice!

ヨガ教室参加者募集

健康づくりのために、心と体のバランスをとるヨガ教室です。無理なく一人ひとりの体調に合わせて指導しますので、皆さんぜひご参加ください。

- 期 日 10月20日から平成17年3月23日までの毎週水曜日(全20回)
- 時 間 午後2時～午後3時30分
- 場 所 総合福祉センター「絆」
- 対 象 者 村内在住の60歳以上の方(20人)
- 参 加 費 8,000円(初回に徴収)
- 講 師 江原幸子氏(国際総合ヨガ日本協会東日本連合会公認講師。日本武術太極拳連盟公認指導員)
- 申し込み・問合せ 10月19日(火)までに高齢者センターへ申し込みください。

会費
1,000円/月

「東海村古文書を学ぶ会」会員募集

- 期 日 10月から平成17年3月までの第1・3土曜日 午前10時から11時30分まで
- 場 所 中央公民館
- 対 象 村内在住・在勤者
- 内 容 照沼家に残された山横目文書などを読み解きながら、その時代背景を学びます。
- 問 合 せ 佐藤美智子さん(☎283-1541)

利用されていない自転車をご提供ください

村では、再資源利用の観点から①現在使用されていない②少し修理すれば乗れる——自転車を無償で提供していただき、駅前等に設置して誰でも利用できる「共有自転車」としての貸し出しを検討しています。提供していただける場合は引き取りにお伺いします。

- 期 間 11月30日(火)まで
- 台 数 大人用自転車20台程度
- 問 合 せ 経済環境部環境政策課環境保全係(内線 1451)

10月の休日診療日程

診療時間	午前9時30分～正午、午後1時～2時	
問 合 せ	救急医療情報コントロールシステム(☎241-4199)	
期日	病医院名	電話番号
10日(日)	武藤小児クリニック	282-7722
11日(月)	東海病院	282-2188
17日(日)	東海クリニック	283-1711
24日(日)	東海病院	282-2188
31日(日)	尾形医院	282-4781

久慈川とその周辺の写真を募集

久慈川水系環境保全協議会では、久慈川と久慈川水系の河川周辺の四季折々の美しい景観や、川と住民生活との関わりを捉えた写真など、久慈川水系にまつわるさまざまな情景写真、テーマ写真を募集します。お寄せいただいた写真は「久慈川のほitori」に掲載予定です(応募多数の場合は選考)。なお、応募写真の著作権は、同協議会に帰属しますのでご了承ください。皆様のご応募をお待ちしています。

- 申し込み・問合せ 12月2日(木)の正午までに、写真(キャビネ判まで、デジタルカメラ不可、未発表作品、標題・撮影場所・日時・撮影者氏名・年齢・住所・電話番号を明記)を経済環境部環境政策課環境保全係(内線1451)へお持ちください。

青少年指導者のための通信教育第27期生募集

(社)青少年育成国民会議では、青少年の心身の発達過程を理解し、その健やかな成長と自立を手助けするための情報や知識、技術を学び、育成者や指導者として、心と技術に磨きをかけることを目的とした「青少年指導者のための通信教育」の受講者を募集しています。

- 在籍期間 この通信教育は基本的には2年間のコースです。ただし、特別な事情がある場合は、開始年度(平成16年度)より4年間の在籍を認めます。
- 対 象 ①青少年に関わる仕事をしている方 ②現在、青少年に関わる活動をしている方
- 定 員 300人
- 受 講 料 22,000円(受講2年度目に「集合研修」費用として別途28,000円程度掛かります)
- 申し込み・問合せ 11月10日(水)までに、青少年センターへ申し込みください。

東海村吹奏楽楽器講座 第6期受講生募集

各楽器のプロ奏者を講師に招き、楽器別および合奏のレッスンを開催します。初心者からベテランの方まで、どなたでも大歓迎です。皆様のご参加をお待ちしています。

- 期 日 12月18日(土)、平成17年1月15日(土)・22日(土)・29日(土)、2月26日(土)、3月5日(土)(全6回)
- 時 間 ①パート別レッスン…午前11時～午後4時30分(1クラス80分) ②合奏レッスン…午後4時40分～5時40分 ※両方の受講可能
- 場 所 東海文化センターなど
- 対 象 村内在住・在勤・在学の小学4年生以上の方
- 受 講 料 ①パート別レッスン…2,000円/人 ②合奏レッスン…1,000円/人
- そ の 他 管楽器は各自でご用意ください。
- 申し込み・問合せ 10月31日(日)までに、(財)東海村文化・スポーツ振興財団(東海文化センター内)へ受講料を添えて申し込みください(応募者多数の場合は先着順となります)。

第32回東海村新春マラソン大会参加者募集

- 期 日 平成17年1月10日(月)
- 場 所 笠松運動公園
- 種 目 ハーフマラソンの部(高校生以上)、10kmの部(高校生以上)、3kmの部(中学生)、2kmの部(小学4～6年生)、1kmの部(小学1～3年生)
- 対 象 アマチュア競技者で健康な方(ハーフマラソンは2時間30分以内、10kmは1時間30分以内で所定のコースを走破できる方)
- 参加費 一般…2,500円 高校生…1,500円 小中学生…1,000円(村内小中学生は500円)
- そ の 他 小中学生の参加には保護者の同意が必要です。
- 申し込み・問合せ 11月19日(金)(当日消印有効)までに総合体育館もしくは社会教育課に備え付けの所定の申込書(払込取扱書)に必要事項を記入の上、参加費を添えて最寄りの郵便局から東海村新春マラソン大会事務局(総合体育館内)へ送金するか、事務局まで直接持参の上、申し込みください。

地域特定推薦入学(茨城キリスト教大学看護学部看護学科)について

- 試験日 11月13日(土)
- 募集人員 看護学部看護学科(3人)
- 村長推薦書受付期間 10月25日(月)～11月2日(火)
- 村長推薦書受付窓口 保健センター
- 問合せ 推薦条件など詳細については、茨城キリスト教大学入試広報部(☎0120-56-1890 ホームページ<http://www.icc.ac.jp> 電子メールnyushi@icc.ac.jp)または保健センターへお問い合わせください。

『東海村の自然』追跡調査開始

- 現在、村では村内全域を対象に、動植物、古生物等の調査を行っています。これは、平成6年に発刊した『東海村の自然』の中で紹介した動植物、古生物等の追跡調査を目的としたもので、平成19年まで続ける予定です。調査員は、身分証明書を携帯して調査を行っていますので、皆様のご理解とご協力の程、よろしくお願い致します。
- 問合せ 教育委員会社会教育課文化振興係(内線1423)

心配ごと相談員が電話相談を受付けます

- 心配ごと相談員が、外出困難な方などを対象に電話相談を受け付けます。
- 期 日 毎週月曜日・水曜日の午後1時30分から午後3時まで
 - 場 所 心配ごと相談所(総合福祉センター内 ☎282-0917)
 - 問合せ 社会福祉協議会

エトセトラ

カラオケ開催日が月2回！！

- 好評をいただいている高齢者センター大広間での月1回のカラオケ開催日が、以前からあった皆様のご要望に応え、10月から月2回になりました。ご近所お友達お誘い合わせの上、ぜひご利用いただき、楽しいひとときをお過ごしください。
- 開催日 毎月第1火曜日、第2木曜日の午前10時から午後4時まで(正午から午後1時までを除く)
 - 場 所 総合福祉センター「絆」^{きずな}
 - 費 用 100円/曲
 - 問合せ 高齢者センター

にせ税務職員にご注意！

- 最近、税務職員を装い、勤務先等の個人情報をお聞き合わせる事例が発生していますので、即答せずに相手の所属、氏名等をご確認いただき、下記にお問い合わせください。
- 問合せ 常陸太田税務署(☎0294-72-2171)、常陸太田県税事務所(☎0294-80-3310)

住居表示実施に伴う説明会を開催します

- 村松北地区(下図青線枠内)が、11月15日(月)から実施される住居表示に伴ない新住所(村松北一丁目・二丁目)で表示されます。村松北地区内にお住まいの方、店舗等を構えている方などを対象に、説明会を開催しますので、ぜひご出席ください(他地区の開催日でも出席可能です)。
- 日 時 10月20日(水)…村松北一丁目 21日(木)…村松北二丁目
 - 時 間 午後7時～9時
 - 場 所 東海文化センター
 - 問合せ 福祉部住民課住民係(内線1125)



知って得する！ 頼れるおとうさん講座

- 「いざという時のために、簡単な介護技術を学びたい」「時間に余裕ができたので、地域活動をやってみたい」というお父さん！ 近所、お友達お誘い合わせの上、ぜひ受講してみたいでしょうか？
- 期 日 11月6日(土)・13日(土)・20日(土)(全3回)
 - 時 間 午前10時～午後3時
 - 場 所 総合福祉センター「絆」^{きずな}
 - 対 象 村内在住の男性(20人) ※お父さんを歓迎します。
 - 内 容 1日目…①インスタントシニア体験 ②介護技術(分かればできる簡単介護のすすめ) 2日目…①在宅介護とは(介護保険を利用するの在宅介護) ②普通救命法(日常におけるけがや急病時の応急手当) 3日目…①そば打ちへの挑戦 ②地域活動の勧め
 - 受講料 500円
 - 申し込み・問合せ 社会福祉協議会

県立中央病院で女性専門外来を開設

県立中央病院では女性に配慮し、①女性コンチネンス外来(尿失禁や排尿障害に悩む女性の診察、検査、治療、体操指導)②女性心身外来(女性の心と体の診察を産婦人科の女性医師が行います)——を開設しました。

- 日 時 月2回 午後2時～4時
- 費 用 保険診療
- そ の 他 必ず予約した上でご来院ください。
- 問 合 せ 茨城県立中央病院医事課(☎0296-77-1121)

県では「茨城こども救急電話相談」を開始しました

お子さんが急な病気で心配なときなどお電話ください。小児科医師、看護師が対応します。

- 日 時 月曜日から金曜日の(祝日、年末年始は除く)午後6時30分から10時30分まで
- 対 象 者 小児患者の保護者や家族等
- 内 容 子どもの病気、薬等に関すること
- 相談方法 プッシュ回線の固定電話…(☎#8000) プッシュ回線以外の固定電話、携帯電話、公衆電話(☎029-254-9900)
- 問 合 せ 保健センター

「ひたちなかオータムカーニバル2004」開催

ひたちなか地区を紹介するコーナーをはじめ、普段入ることのできない常陸那珂火力発電所や常陸那珂港などの施設見学、樹木、花木を観察しながら海浜公園内を巡るウォークラリーなどをを行います。ぜひ、ご来場ください。

- 日 時 10月17日(日) 午前9時30分～午後4時(荒天中止)
- 場 所 国営ひたち海浜公園(ひたちなか市馬渡)および周辺地区
- 入 園 料 無料(駐車場料金は有料)
- 問 合 せ 県ひたちなか整備課(☎301-2778)

インフルエンザ予防接種負担金を一部助成します

- 対 象 村内在住の3歳(10月1日現在)から15歳(中学3年生)までの方
- 接種期間 10月20日(水)～12月24日(金)
- 接種回数 2回(1～4週間隔)
- 本人負担額 1,000円/回
- 指定医療機関 尾形医院、長澤医院、清野医院、武藤小児クリニック、東原クリニック、茨城東病院、いばらき診療所とうかい、東海病院、東海クリニック(中学生のみ)
- そ の 他 全額助成の対象となる65歳以上の方には、受診券をお送りしますので、申し込みの必要はありません。
- 申し込み・問合せ 11月12日(金)までに保健センターへ電話で申し込みください。

「村長、ちょっと聞いて！」

毎月2回、役場1階ロビーの待合所(総合案内付近)で、「村長、ちょっと聞いて！」と題し、皆さんが村上村長と直接対話ができる機会を設けています。村長と対話がしたいという方なら老若男女を問いません。「東海村の未来」など村に関する夢や希望、また、普段の生活の中でお困りのことやお気付きのことなど、どんなことでも結構です。村上村長と気軽に対話をしてみませんか？ 事前予約は必要ありません。午後0時30分から総合案内で到着順に配布する番号札をお受け取りください。多数のご来場をお待ちしています。



- 期 日 毎月第2・4火曜日
- 時 間 午後1時～2時
- 場 所 役場行政棟1階ロビー(総合案内付近の待合所)
- そ の 他 日程を変更する場合がありますので、事前にご確認ください。なお、10月は12日・26日に行う予定です。
- 問 合 せ 企画総務部自治推進課自治推進係(内線1341)

費用無

住民検診を実施します

村では、①結核・肺がん検診②成人病検診(血圧・血液・尿・心電図・眼底検査)③前立腺検診④ウイルス肝炎検査⑤大腸がん検診——を行う「住民検診」を実施します。

■日 程 等

期 日	場 所	期 日	場 所
10月20日 (水)	①白方コミュニティセンター ②亀下集会所	10月26日 (火)	①舟石川コミュニティセンター ②舟石川コミュニティセンター
10月21日 (木)	①真崎コミュニティセンター ②豊岡集落センター	10月27日 (水)	①石神コミュニティセンター ②外宿2区集会所
10月22日 (金)	①保健センター ②保健センター	10月28日 (木)	①村松コミュニティセンター ②南台集会所
10月25日 (月)	①中丸コミュニティセンター ②船場集会所	10月29日 (金)	①保健センター ②保健センター

- 受付時間 ①午前9時30分～11時 ②午後1時30分～3時
- そ の 他 今年実施した総合検診を受診した方は、今回受診する必要はありません。
- 申し込み・問合せ 1月の健康診査家族調査票で申し込みをしていない方や最近転入してきた方のうち住民検診を希望する方は、10月15日(金)までに、保健センターへ電話で申し込みください。

家族教室

リフレッシュや健康維持、精神障がい者の方との交流を兼ねて気功を行います。

- 期 日 10月15日(金)
- 時 間 午前9時30分～正午
- 場 所 総合福祉センター「絆」
- 対 象 者 精神障がい者の方とご家族
- 講 師 齊藤真理子さん(日本気功養生研究会指導員)
- 問 合 せ 福祉部社会福祉課障がい福祉係(内線1137)

税の意見・要望は国税モニターへ

税については多くの方々が、さまざまなご意見やご要望をお持ちのことと思います。税務署では、皆さんと税務署のパイプ役として、住民の方から国税モニターを委嘱していますので、皆さんのご意見を国税モニターに、ぜひお寄せください。お聞かせいただいたご意見は税務行政に役立たせていきたいと思っています。なお、村担当の国税モニターは照沼毅さん(☎282-3284)です。

- 問 合 せ 常陸太田税務署(☎0294-72-2171)

となりのまちから

イベントガイド

日立市 ● 秋のきららの里まつり

- ◆日 時 10月23日(土)・24日(日) 午前9時～午後4時 ※雨天時は一部または全部中止
- ◆場 所 奥日立きららの里
- ◆内 容 ちびっこ動物園ほか
- ◆問 合 せ 奥日立きららの里(☎0294-24-2424)

内原町 ● 第15回内原町ふれあいまつり

- ◆日 時 11月3日(水) 午前9時30分～午後3時 ※雨天決行
- ◆場 所 内原町ヘルスパーク
- ◆内 容 キャラクターショー、ミニSLほか
- ◆問 合 せ ふれあいまつり事務局(☎259-4044)

十王町 ● 風のコンサート

- ◆日 時 11月3日(水) 午前11時30分開演
- ◆場 所 堅破山山頂黒前神社境内
- ◆参 加 費 無料
- ◆内 容 ヘンデル(ソナタ)など
- ◆そ の 他 合併後の日立市十王支所(現十王町役場)午前9時30分発の無料送迎バス有り
- ◆問 合 せ 実行委員会(十王町企画課内 ☎0293-32-2211 内線241)

茨城町 ● 2004いばらきまつり

- ◆期 日 11月6日(土)
- ◆時 間 午前9時～午後4時30分
- ◆場 所 茨城町総合福祉センター「ゆうゆう館」
- ◆内 容 キャラクターショーほか
- ◆問 合 せ 2004いばらきまつり実行委員会事務局(茨城町商工観光課内 ☎292-1111 内線221)

北茨城市 ● 雨情の里港まつり

- ◆期 日 11月7日(日)
- ◆時 間 午前9時～午後3時
- ◆場 所 北茨城市大津漁港
- ◆内 容 キャラクターショーほか
- ◆問 合 せ 北茨城市商工会(☎0293-42-2511)

ひたちなか市 ● 第53回勝田全国マラソン大会参加者募集

- ◆期 日 平成17年1月30日(日) ※雨天決行
- ◆対 象 日本陸連登録者および一般アマチュア競技者で、高校生以上の方
- ◆参 加 費 一般(フルマラソン)…3,500円
一般(10キロメートル)…3,000円 高校生…2,500円
- ◆申し込み・問合せ 11月15日(月)(消印有効)までに、所定の申し込み用紙に必要事項を記入の上、勝田全国マラソン大会事務局(〒312-0016 ひたちなか市松戸町2-6-1 ひたちなか市松戸体育館内 ☎275-7752)へ参加費を添えて申し込みください。

大洗町 ● 大洗町制50周年記念イベント

- ◆日 時 11月20日(土)・21日(日) 午前9時～午後4時(最終日は午後3時30分終了)
- ◆場 所 大洗港第4埠頭イベントバス
- ◆内 容 ①20日…海王丸セイルドリル(展帆訓練) ②21日…海王丸船内公開、キャラクターショーなど
- ◆問 合 せ 50周年記念イベント準備委員会(☎大洗町商工観光課内 267-5111 内線332)

常陸太田市 ● 第18回都々逸全国大会

- ◆日 時 11月23日(火) 午前9時開演
- ◆場 所 常陸太田市生涯学習センターふれあいホール
- ◆入 場 料 無料
- ◆問 合 せ 都々逸全国大会事務局(常陸太田市商工観光課内 ☎0294-72-3111 内線217)



みぎわ幼稚園 ● 清水桃子ちゃん

大好きな自転車

自宅の庭で自転車に乗る様子を見てくれた桃子ちゃん(6歳)。

「海浜公園でサイクリングがしたい」と笑顔で話す桃子ちゃんは、お母さんの手伝いでごみ捨てに行くとき、必ず自転車に乗るそうです。

ぼくの夢 Dream-48 わたしの夢



夢は…。 “ピアニスト”

白方小学校6年 ● 柏崎 美里

私の将来の夢は、ピアニストになることです。感動する曲やわくわくする曲を弾いて、聴いている人みんなを元気にすることができるようなピアニストになりたいと思っています。

以前、カワイ音楽教室のピアノコンクールに参加した私は、演奏の途中で大きなミスをしてしまいました。もっと練習をしていれば、ミスをしなかったかもしれないと思うと、とても悔しかったです。

それから数か月後に、私と同じ6年生が参加したコンクールを聴きに行ったときも、とても上手な演奏を聴いて、私には練習が足りないと感じました。

私がピアニストになるためには、音楽専門の高校や大学に入るだけではなく、今からたくさんの経験や練習を積み重ねなければならないことが分かりました。これからも、勉強や練習を頑張り、夢をかなえたいです。

「順調ですね」という先生の言葉に安心しながらも、予定日を1日過ぎてても陣痛がなかなか来ないため、促進剤を何錠も飲んでの出産が始まりました。初めてのことで少々パニック状態になりましたが、主人が立ち会ってくれていたので、最後まで乗り切ることができました。

生まれてからは、ホッとしたのと感激とで喜びが大きく、毎日が幸せに包まれました。3時間おきの授乳やオムツ替えなど、慣れない育児に戸惑うこともあり、眠れない日も続きましたが、主人や両親が協力してくれたので、頑張ることができました。今思うと、毎日があつという間で、懐かしい気がします。

大物になって輝いてほしいという気持ちを含めて私と主人とで名付けた息子・裕輝は、今年の7月で2歳となりました。10か月という早さで歩いたせいか、言葉の成長は遅く、いまだに片言くらいしか話すことができませんが、焦らずゆっくりと自分のペースで覚え

てほしいと思っています。裕輝は、誰にでも人なつこくって、いつもニコニコしながら近寄って行くので、周りの人たちも自然と笑顔で接してくれます。自分の思い通りにならないときは、足をバタバタさせ、物に当たり、私が強い口調で怒ると大泣きします。いたずらもしますが、男の子は元気が一番だと思います。

子育てで悩んだときは、同世代の子どもを持つお母さん方と話をすることで、ストレスを解消しています。また、子どもたちが一緒に遊んでいる姿を見ると心が和み、癒やされています。

私たちは、現在、那珂町に新居を建築中です。年内に完成予定なのですが、もう少しで東海村とお別れの裕輝が見られることを、今からとても楽しみにしています。これからも、私を支えてくれる人たちに感謝しながら、裕輝をずっと見守っていきます。そして、私たちのペースで一緒に成長していこうと思います。

わが家の 子育て奮戦記

表紙の「ひと」
いしかわ
石川 美智子

